

神奈川県総合防災センター 防災講座

マンションと防災

～あなたのマンションは首都直下地震の準備できていますか？～

日本防災士会 認定講師
防災士 後藤浩志

2025年12月6日(土)

ご紹介内容

1. マンション防災の現状と課題
2. 首都直下地震・南海トラフ巨大地震の被害想定
3. 建物の被害を知る～熊本地震からの報告～
4. 在宅避難における自助～家具の固定と備蓄の考え方～
5. マンションの管理組合が大規模災害に備える共助

お願い

1. ご紹介したスライド内容や講演の音声は、著作権法による個人の利用にとどめ、2次利用はご遠慮下さい。
2. 本セミナーでは、私の活動したマンションの事例を参考に防災アドバイザーとしての経験を元に情報を提供させて頂きます。あくまでも1つの考え方・事例として参考にして頂ければ幸いです。
3. スライドと配付資料は一部異なることをご了解ください。
4. なお、ご相談等がありましたら、メールにてご連絡下さい（最終ページ）。

現在の地域ボランティア活動

自宅マンションの防災委員会（初代委員長）

横浜市立茅ヶ崎中学校 地域防災拠点運営委員会（委員長）

都筑区災害ボランティアネットワーク（会長）

横浜災害ボランティアネットワーク会議（副代表）

マンション防災の特徴

(演者私見)

1. 建物は耐震性・耐火性が高く、比較的安全である
2. 高層階ほど揺れは大きく、室内の安全性が低下する
3. 基本は在宅避難を推奨
4. 停電により水道・トイレ・エレベーター等が使用できなくなる
5. 自主防災組織の設立と活動が進んでいない

マンション防災 活動のポイント

研修終了後に自身で回答を作りましょう

1. 防災力の現状を知る…
2. 防災力を向上させる…
3. 繙続性のある組織を作る・
4. コミュニティを形成する…
5. 外部のサポートを活用する・

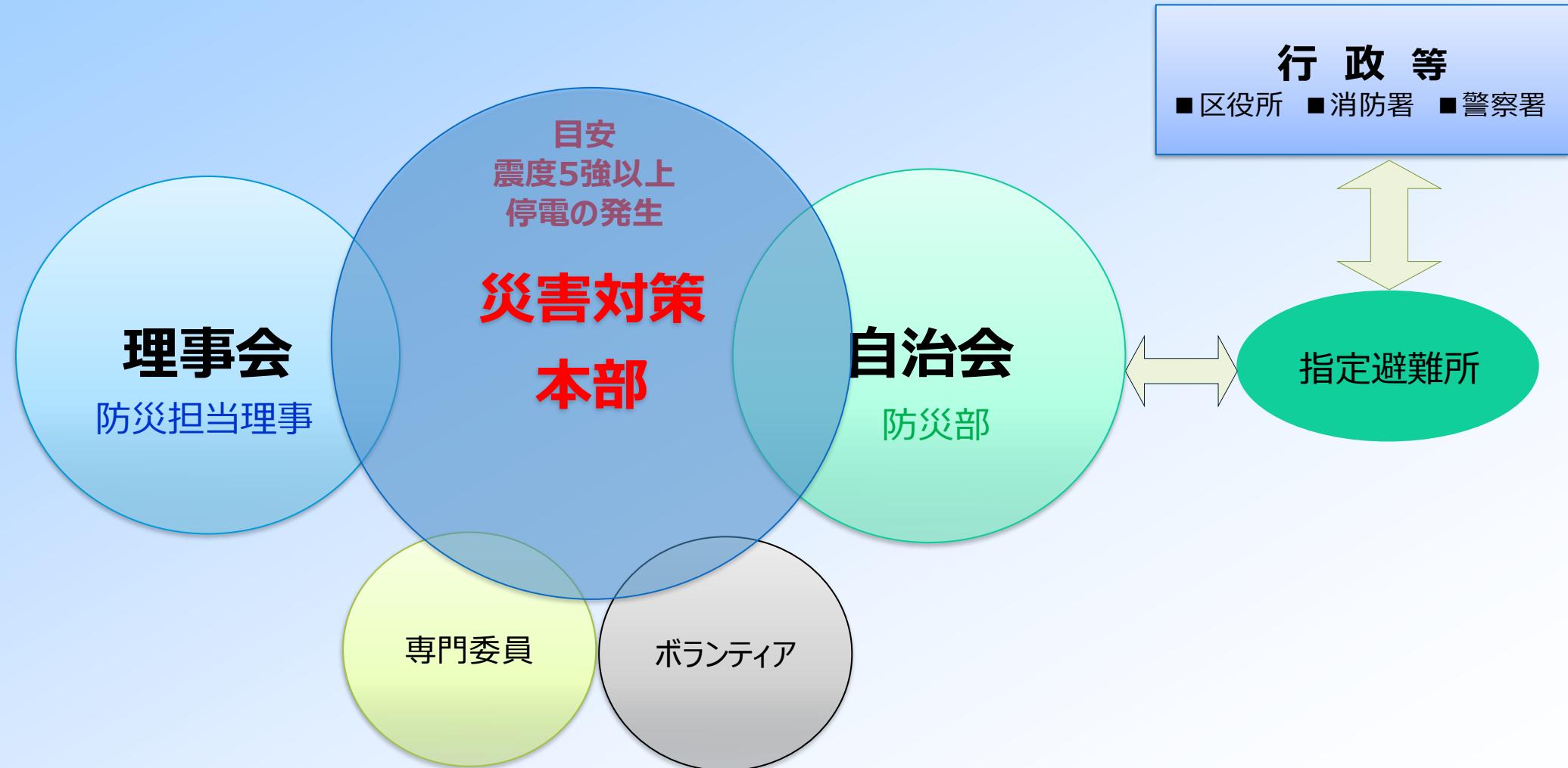
ご紹介内容

1. 首都直下地震・南海トラフ大規模地震の被害想定
2. 建物の被害を知る～熊本地震からの報告～
3. マンション防災の現状と課題
4. 在宅避難における自助～家具の固定と備蓄の考え方～
5. マンションの管理組合が大規模災害に備える共助

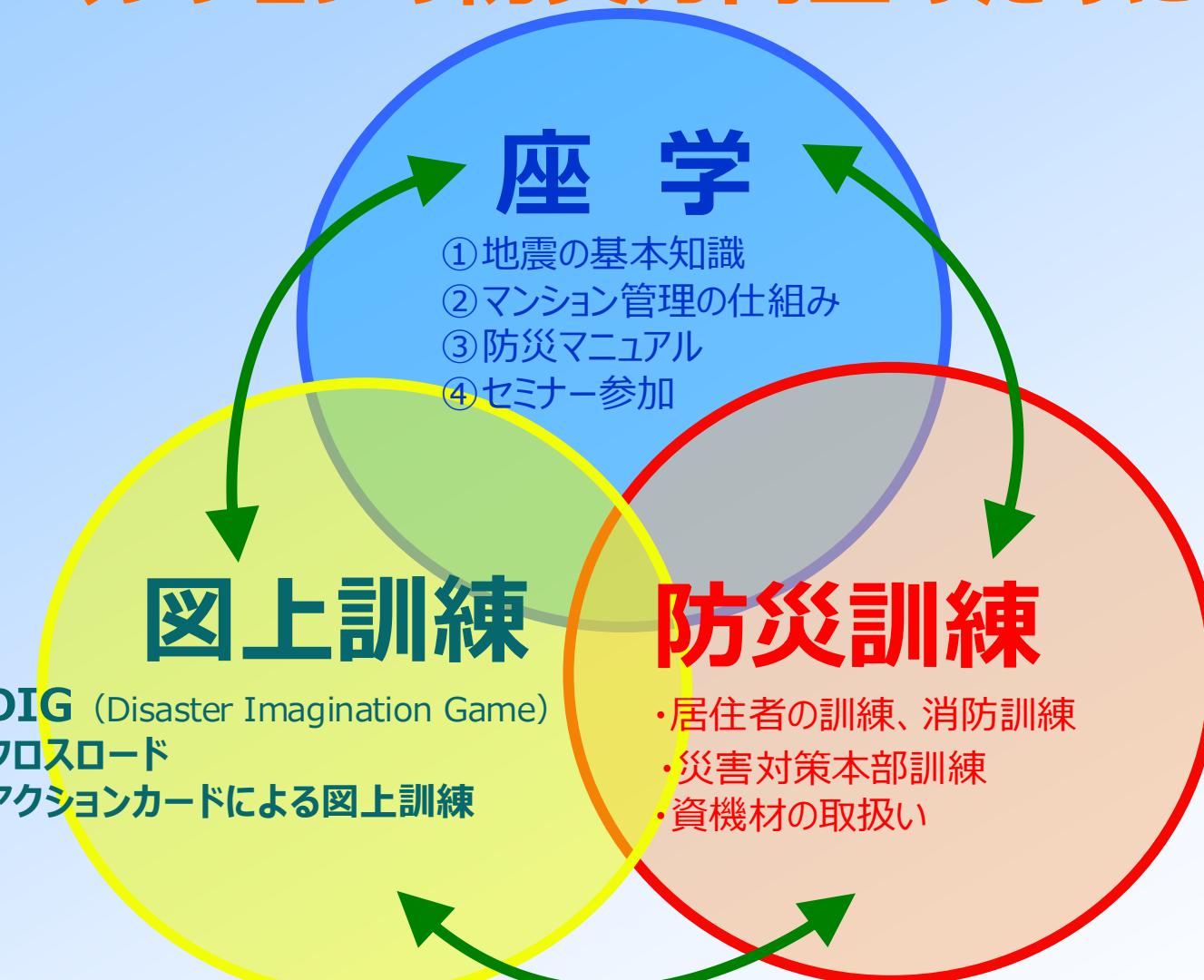
マンション防災

まとめ

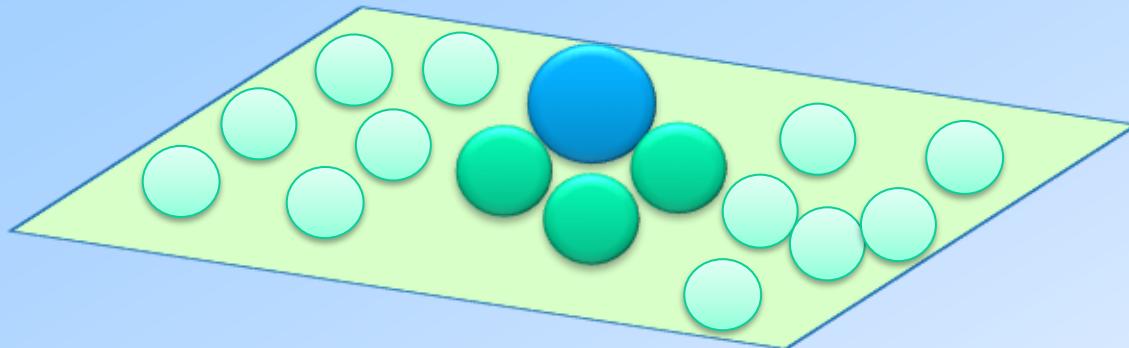
継続性のある防災組織の一例



マンションの防災力向上のために



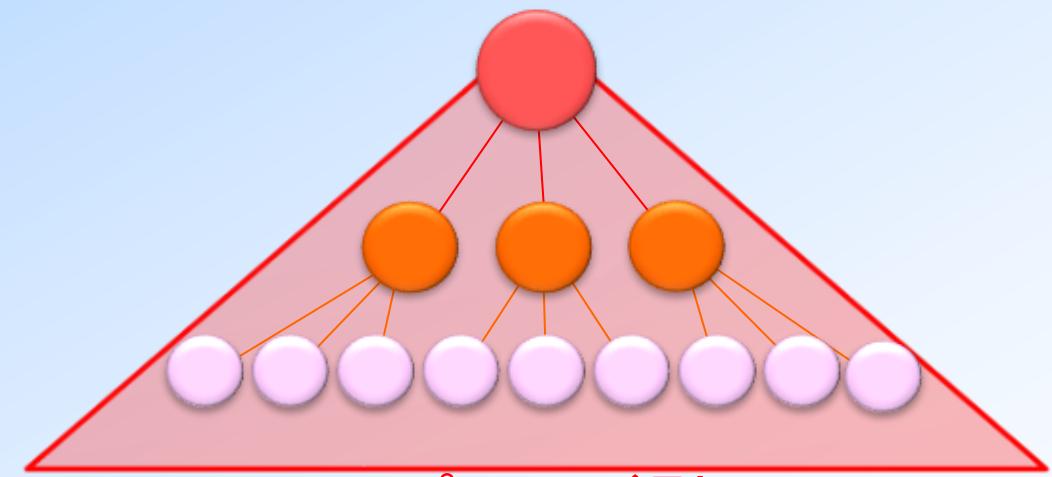
平常時のリーダーの役割



フラット型

1. 災害時の行動を予測する力（防災力）
2. コミュニティーを形成する力（コミュニケーション力）
3. みんなの意見をまとめる力（ファシリテーター力）

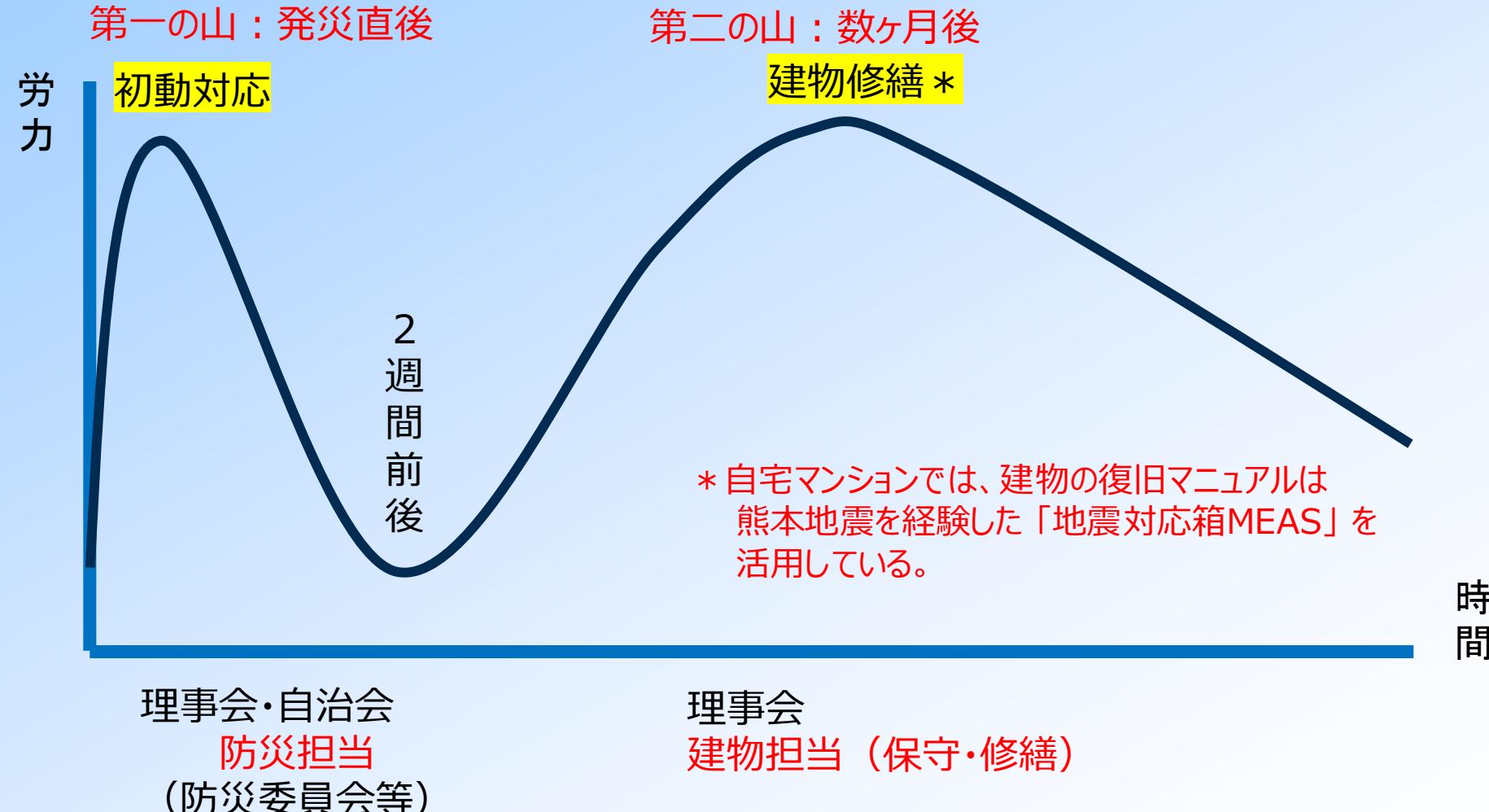
災害時のリーダーの役割



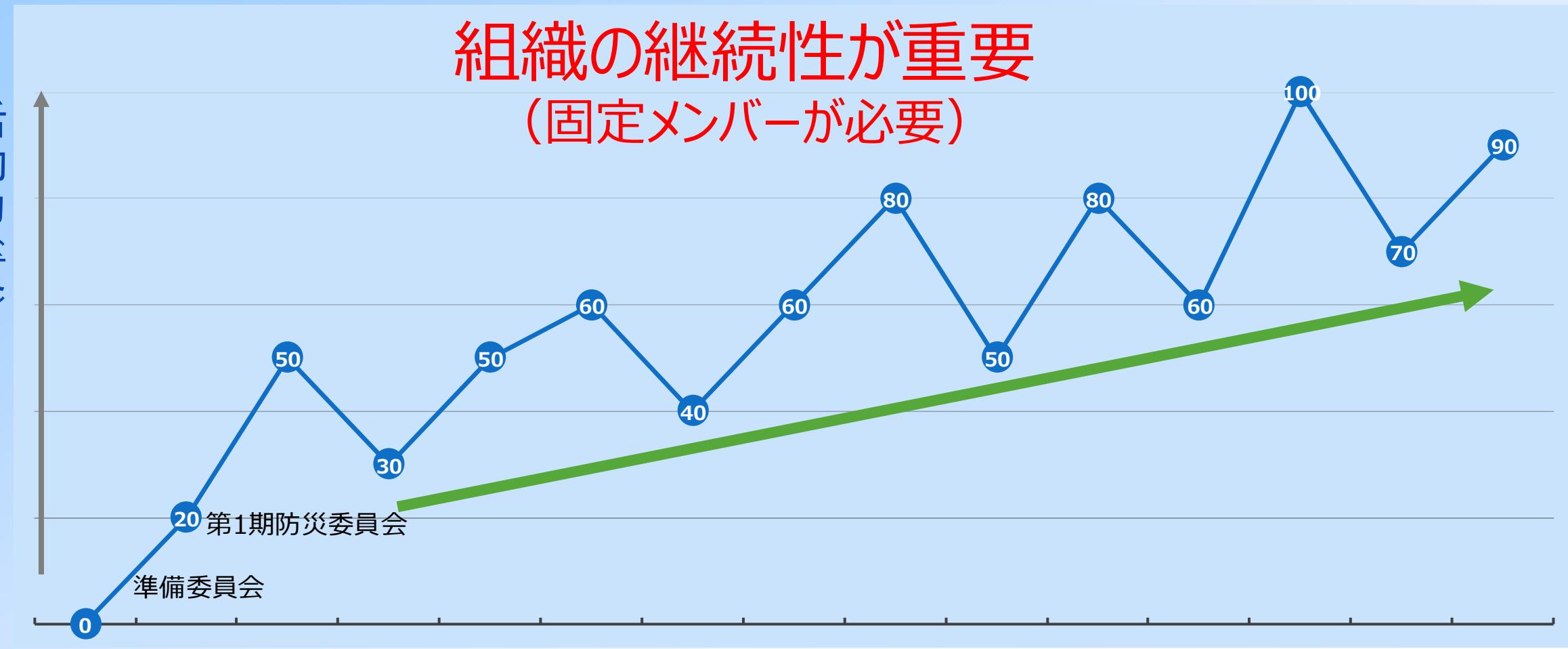
ピラミッド型

行動力、決断力、実行力、判断力、
リーダーシップ力……

災害時の管理組合の対応（イメージ）



自主防災組織 每年の活動力 (私見)



マンションの防災力向上を目指して (私見)



ご清聴いただきありがとうございました。

2025年12月6日(土)

日本防災士会神奈川支部
公認講師 後藤 浩志

ご相談のメールアドレス→

